

広報 もりまち

Morimachi Public Information 2023
令和5年
3月号
No.795



特集 杭迫柏樹さんが「報恩の思い」を語る 2

注目記事 もりのほいく (もりの保育所、ゆうな保育園) 9

第50回記念森町ロードレース大会 16

杭迫柏樹寄贈作品展を開催

森町出身で日本を代表する書家・杭迫柏樹さんから寄贈いただいた作品を、2月19日から26日まで文化会館で展示しました。オープニングセレモニーで杭迫さんは「森町の文化発展のために尽くしたい」と語りました。

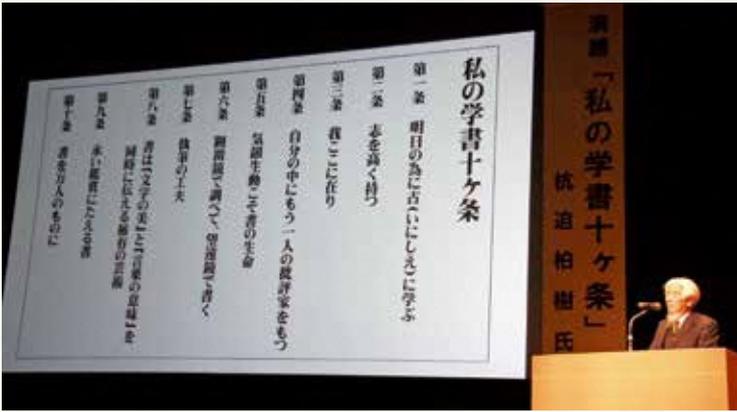
杭迫柏樹さんが「報恩の思い」を語る

■問い合わせ先
森町教育委員会 社会教育課
☎85-1111-4

森町出身で日本を代表する書家、杭迫柏樹さんから町に寄贈いただいた作品を展示する「森町名誉町民第1号杭迫柏樹寄贈作品展」が2月19日から26日まで、文化会館小ホールなどで開催されました。122点の寄贈作品の中から杭迫さん自らが選んだ43点を展示。8日間で約1,200人が訪れ、「打てば快音を発し、切れば水のしたたる

ような書」を目指す杭迫さんの書の数々が、町内外の書道ファンを魅了しました。作品展初日の19日には、文化会館大ホールで記念講演が開催され、会場には書家杭迫さんの講演を拝聴しようとする多くの方が来場しました。杭迫さんの生家がある本町の祭り囃子有志の会「酈源會」による森の祭り水哉社のお囃子で賑やかに

幕を開け、講演に先立ち町長から作品寄贈に対する感謝状が贈呈されました。「私の学書十ヶ条」と題した講演では「志を高く持つ」「自分の中にもう一人の批評家をもつ」など、自分に課している10の決まり事を語り、書家として挑戦し続ける姿に来場者は深く感銘を受けました。また、敬愛する橋逸勢（遣唐使で書家、平安三筆の一人）の書と伝わる「伊都内親王願文」の臨書を高校生頃から幾度となく行っていることにふれ、遠江板築で亡くなった逸勢と森町橋との関係にも関心を持って話されました。ふるさと森町を大切に思う杭迫さんのお人柄が感じられた、心温まる講演会になりました。



町長から感謝状の贈呈



記念講演に集まった来場者たち



自らの気持ちを書で表現



展示作品を解説する杭迫さん



酈源會による祭り囃子



「協働まちづくり推進事業」に参加してみませんか

問 役場企画財政課企画係 ☎85-6305

地域の公共的な課題に、自主的に取り組む町民の活動を支援する「森町協働まちづくり推進事業」。公共施設の美化活動や地域活性化活動など、様々な団体による協働の取り組みが広がっています。

■「協働まちづくり推進事業」とは

公園の清掃活動や地域活性化イベントなど、対象となるまちづくり事業に自主的に取り組む皆さんを支援するものです。申請のあった活動に対して、町で総合的に判断し、予算の範囲内において補助金を交付します。

■対象の事業

① 公共施設管理事業

道路、公園などの公共施設の管理または美化活動

② 地域活性化事業

自然、歴史等地域資源を活かした地域活性化に取り組む活動

③ 地域活動推進事業

子育て、福祉、防犯など地域課題に取り組む活動

④ その他事業

■事例集について

「協働まちづくり」に向けた取り組みを検討される際には、是非ご利用ください。町のホームページからご覧いただけます。



■申請や手続きについて

役場企画財政課まで、電話または直接お問い合わせください。

※ホームページに、事業の要綱・要領を掲載しています。申請を検討される際には参考にしてください。

福祉のまちづくり功労者に感謝状



鈴木寿一会長から表彰を受ける朝比奈千鶴子さん



入選作品の朗読発表

1月21日、第41回森町社会福祉大会が文化会館小ホールで行われました。

大会では、社会福祉に貢献した個人・団体や、小学生を対象に公募した「第32回子ども描く福祉のまちづくり作文コンクール」の入選者が表彰されました。

表彰・入選者は次のとおり(敬称略)

◆森町社会福祉協議会会長表彰

◆社会福祉関係団体の役員

朝比奈千鶴子(谷中)

山本令子(中川下)

◆社会福祉事業協力者

福田地福の会、上川原憩いの場「みのり」

◆森町社会福祉協議会会長感謝状

◆社会福祉事業協力援助者

小澤芳巳(草ヶ谷)

多年にわたりボランティア活動に取り組む他の模範であるかた

下原米子(赤根) 小澤幸子(草ヶ谷) 鈴木寿美子(草ヶ谷) 小柴初代(田田) 村上雅代(田田) 堀内澄代(南戸綿) 河合時子(大門) 大石満江(三倉) 西澤さき子(鍛冶島) 野口三子(乙丸) 奥島亨(東組)

◆第32回子ども描く福祉のまちづくり作文コンクール入選者

◆小学校の部

山田七海(森小1年) 中村優月(森小4年) 寺本桃花(森小4年) 村松孝祐(飯田小4年) 片岡彩葉(飯田小4年) 村松龍之新(飯田小4年) 桑田明歩(飯田小5年) 松井胡実(飯田小6年) 内藤日葵(飯田小6年)



委嘱状を受け取った加藤さん(左)と澤口さん(右)

「遠州の小京都 森町プロモーション大使」を

委嘱しました

森町産業祭実行委員会事務局・役場産業課は2月6日、町内外のイベントなどで森町をPRする「遠州の小京都森町プロモーション大使」を委嘱しました。新たに委嘱されたのは2名。性別や年齢などを問わずに募集し、森町に魅力を感じ、全国に森町の魅力を発信する意欲がある方を決定しました。任期は2年間です。今後は、現在活動しているプロモーション大使を含めて総勢10名で活動していきます。



加藤瑞貴さん(森町)

自分が生まれ育った町に、何か恩返しができないかという思いで応募しました。今まで見てこなかった森町の魅力はたくさんあると思うので、魅力を見つけてPRしていきたいと思っています。

澤口美穂さん(浜松市)

小國神社は幼少期の頃から、家族で毎年初詣に来ていて、当時から森町は自然が豊かでお茶がおいしい町だなと思っていました。森町のことをまだ知らない人たちのためにも、私自身が勉強して魅力を伝えていきたいです。

マイナポイント申込み期限が令和5年5月末まで延長されました!!

マイナポイントの申込みはもうお済みですか?マイナポイント第2弾の申込み期限が、令和5年5月末まで延長されました。(令和5年2月末までにマイナンバーカードを申請された方が対象)この機会にマイナポイントを受け取り、お買い物にご利用ください。

最大 **20,000** 円分の
マイナポイントがもらえる!

選択した決済サービスの利用 チャージ金額に応じて 最大 5,000 円分	+	健康保険証としての 利用申込みで 7,500 円分	+	公金受取口座の登録完了で 7,500 円分
---	---	--	---	---------------------------------

最新情報はマイナポイント事業ホームページをご確認ください。

<https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/>



手続きは以下の場所、端末から行うことができます。

- 役場住民生活課
- 携帯電話ショップや郵便局、コンビニなどの手続きスポット
- スマートフォン(ICチップ読取機能機種)
- パソコン及びICカードリーダーライタ(マイナンバー読取り対応)

ポイントの受け取りには、**キャッシュレス決済サービス(プリペイドカードやQRコード決済等)が必要**です。

※**決済サービス業者によっては、ポイントの申込受付を終了している場合があります。**ポイントの申込みにあたっては必ず事前に各決済サービス業者の対応状況をご確認ください。

問い合わせ先 役場住民生活課住民係 ☎85-6312



学校の机と椅子が 新しくなりました



新調された机と椅子を体験する町長と児童

町内小中学校の学習用机と椅子1,346組の更新が完了し、1月6日の始業式後に太田町長が森小を訪れました。新しい机の天板と椅子の座面背面の表面は、抗ウイルス剤樹脂を練り込んだ仕様となっていて、芯の木材は森町産のヒノキを使用しています。町長は「これまでと同じように大事に使ってください」と話すと、4年生の鈴木凜さん「机も椅子もきれいになった。机が広くなり、教科書が机の上にあってもタブレットが使いやすい」と笑顔で答えました。

東京ビッグサイトで 森町移住をPR

町では、1月15日に東京ビッグサイト(東京国際展示場)で開催された「J-OWN 移住・交流&地域おこしフェア」に相談ブースを出展しました。全国から250を超える自治体や企業が集まる活気あふれる交流イベントで、1,622人が来場しました。当日は、森町ブースに12組24人の相談者が訪れ、町職員や地域おこし協力隊が町での暮らしや地域の様子など、移住に関する情報を提供しました。相談者は、実際に森町へ移住した地域おこし協力隊の横山春人さんの体験談に耳を傾け、移住への関心を深めていました。



移住相談のようす

ソフトボールの 楽しさと魅力を伝える



打撃練習に挑戦する児童

宮園小で1月19日、東京五輪ソフトボールの金メダリスト山崎早紀さん(掛川市出身)が訪れ、6年生と交流をしました。山崎さんは小学2年でソフトボールを始め、多くの困難や壁にぶつかったことを紹介し、乗り越える力の大切さを強調。日頃からポジティブな言葉を使うことを語り掛けました。場所をグラウンドに移しての実技指導では、山崎さんが投げる、打つの手本を見せ、児童らはキャッチボールやバッティングに挑戦しました。

みんなで集めた 一円玉募金を贈呈

森町子ども会育成連合会(神原知巴会長)は1月20日、「一円玉を役立てよう運動」で各地区から集まった一円玉88,540円の募金の一部を森町社会福祉協議会に贈呈しました。この日は、森町子ども会育成連合会を代表して片岡陽奈子さん(宮園小5年)と璃菜子さん(3年)が同協議会を訪れ、「みんなで集めました。大切に使うてください」と瀧下和俊事務局長に募金を手渡しました。この募金は、町内の小学校や児童館、デイサービスセンター、ワークスつばさ「もみの木分場」にも贈られました。



瀧下事務局長に寄付金を手渡す片岡姉妹

地域おこし協力隊通信

No.15

地域おこし協力隊の横山春人です。早いもので、家族で森町に移住し、1年半がたちました。たくさんの経験をさせてもらい、充実、奮闘する日々です。2月に天宮のCafe Terrace(カフェ フラット)さんで、活動の一環として製作した、生ごみを土にかえすコンポストの展示会を開かせていただきました。多くの方のアドバイスや工夫を詰め込んで、太陽や土、自然のちからで生ごみを分解する、森町生まれのコンポスト「モリッポ」ができました。自然にも人にも優しい、暮らしの中の小さな循環、楽しみが広がるとうれしいです。ご興味のある方は、Cafe Terraceさんに実物があるので、ぞいてみてください。



コンポスト作り体験のようす

もりまちからの情報発信!

1月26日の「文化財防火デー」に合わせ、1月22日に三島神社で文化財防災訓練が行われ、森町教育委員会・袋井消防本部・袋井消防署森分署・森町消防団・三島神社役員などが参加しました。訓練は、神社北側の山林から出火したことを想定。三島神社宮司や役員らによる初期消火のあと、消防団や消防署が到着し、火点を目掛けて勢いよく放水しました。参加者たちは、貴重な文化財を火災や震災などから守るため、災害時の対応や、お互いの連携について確認しました。



本番さながらの訓練を実施

**貴重な町の文化財を
災害から守ろう**

**元気もりもりサポーター
継続者に感謝状**



感謝状が贈呈された元気もりもりサポーターの皆さん

森町地域包括支援センターは1月24日、森町元気もりもりサポーターとして介護予防に資するボランティア活動を永きにわたり実践された方に感謝状と記念品を贈呈しました。表彰者は次のとおり(敬称略)

【10年】藤朋子(向天方下)、小倉止子(下宿)、柴千枝子(下飯田)、柴美重子(同)、寺田せつ子(川原町)、甚沢敦子(上野平)、鈴木輝彦(中飯田)

【5年】勝田勇雄(城北)、堀内壽美子(戸綿)、大場栄(円田)、鈴木増恵(向天方上)

**第一生命労働組合が
車いす寄贈**



車いすを贈った第一生命組の皆さん

第一生命労働組合浜松支部(足立直子委員長)は1月30日、森町に車いす1台を寄贈しました。同社と森町は昨年2月に包括連携協定を締結。組合活動の一環として募金を行い、車いすを購入して届けました。贈呈式で足立委員長は「組合としても何かお役に立てれば」と話すと、太田町長は「ありがとうございませう。車いすは役場庁舎の入り口に設置し、有効に使わせていただきます」と感謝を述べました。

**宝くじ助成事業で
町内会備品を購入**

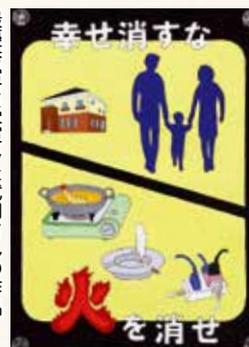


助成事業で購入した備品

宝くじの助成金を利用し、薄場町内会は、テレビ・ブルーレイプレーヤー・BSアンテナ・マイク・椅子を整備しました。

福田地町内会は、長胴太鼓・並附締太鼓を新調し、冷凍庫・冷蔵庫・CDラジオ・掃除機・オーブンレンジ・キャンプ用品・空気清浄機を整備しました。

**防火ポスターの
入賞作品を展示します**



最優秀賞を受賞した武田さんの作品

袋井消防本部は、防火・防災への意識と知識の向上を目的に、袋井市と森町の中高生を対象にした「防火デザインポスターコンクール」を実施しました。中学生部門61作品、高校生部門に100作品の応募があり、各6点の入賞者が決定しました。町内関係者は次の皆さん。また、入賞作品は、3月31日まで袋井消防署森分署に展示しています。

【中学生部門】
最優秀賞 武田永遠(旭が丘中2年)

【高校生部門】
優秀賞 袴田早妃(遠江総合高1年) 入選 佐竹真夏斗(同3年) 藤田穂香(同1年)

袋井保安管理協会会長賞 田野尾愛咲(同1年)

小國神社・天宮神社で節分祭



1年の無事を祈願した参拝者(小國神社)



豆まきのようす(小國神社)



無病息災を願って弓を射る弓道愛好家(天宮神社)

小國神社で2月3日、天宮神社で2月4日、節分祭が営まれました。小國神社では、特別ゲストに浜松市出身の俳優・笈利夫さんと元宝塚歌劇団の女優・天玲美音さんが約50人の装束姿の年男役・年女役たちとともに参加。拝殿内で鬼遣いや福笑いの神事を執り行いました。天宮神社では、弓で鬼を払う神事が行われ、一般参拝者も挑戦。鬼に見立てた的を矢で射当てて、無病息災や家内安全を願いました。

どんど焼きで無病息災を願う



竹ざおに餅を刺して炎にかざす参拝者ら

小國神社で1月15日、どんど焼きが行われました。参拝者らは、持ち寄った正月飾りや旧年中に受けられたお神札やお守りなどに火が付けられると、一年間の無病息災を祈願しました。お焚き上げの火や煙には厄災をはらい清める力があると伝えられており、参拝者らは地元の氏子青年から「おはたき餅」を受け取り、3メートルほどの竹ざおの先に刺して、くるくる回して焼きました。

三倉産の栗ビールとジャム完成



発売された栗ビールとジャム

山間地域の活性化に取り組む「森町ツーリズム研究会 森町でつながる推進部会」(吉筋恵治会長)は、「森町生まれ みくら栗麦酒」と「栗ジャム」を完成させました。三倉地区で採れた栗を使い、コクのある味わいと飲み応えのある黒ビールに仕上がりました。ジャムは、ラム酒香る大人の味わいが特徴。今回は初回で生産数が少なかったため、ともに好評につき短期間で完売となりました。



もりのほいく

森町の保育園を紹介します。
今月はもりの保育所、ゆうな保育園です。



もりの保育所

もりの保育所は、平成27年9月に保健福祉センター2階に開所しました。小規模保育所(小規模保育事業A型)で0・1・2歳児の子どもたちが19名入所しています。保健福祉センター内は「もりデイサービス」や「児童館」、「子育て支援センター」等が併設されており、4世代交流ができます。また近隣には消防署もあり、地域に開かれた保育所です。



特色 《よく食べ・よく遊び・よく寝る子を育む》

①自然の環境の中で心と体の調和のとれた子を育みます。

地域の公園へ出掛けて、自然と触れ合い、元気に遊んでいます。また、消防署など地域と密接に関わり、豊かな心情や思考力の基礎を培います。



鬼のお面を製作



えんぴつ公園の坂で玉転がし



お昼寝

②家庭的雰囲気の中で安心して生活できる保育をします。

豊かな愛情をもって接し、子どもが安定して生活できる環境を提供します。もりデイサービスセンターとの異世代交流も行うなど、保健福祉センターの機能を活用しています。保護者の方が安心して社会参加できるよう責任ある保育に努め、育児に関する相談・助言を通じて子育てを支援します。

③一人ひとりの気持ちに寄り添い、丁寧な保育をします。

畑で野菜を育て、収穫し、育てた野菜を使ってクッキングも行なっています。野菜がどのように育っていくのか、食べ物への興味をもってもらえるように食育にも力を入れています。子ども一人ひとりに合わせた食事を提供しています。



お正月の献立・福の神

保育所名	もりの保育所
設置主体	子育てサポートわらべの会
住所	森町森50-1
電話番号	0538-85-1351
定員	19名

もりHP



ゆうな保育園

ゆうな保育園は、令和2年6月に中川地区に設立された0・1・2歳児のお子さんをお預かりする小規模保育所です。木材を多く使用し、自然と一体感を感じられる温かみのある園舎が特徴です。柔らかい芝生が広がる園庭では、子ども達に大人気のぞうさんの滑り台や、おままごとが楽しめる砂場もあり、好きな遊びをみつけ体を動かして遊ぶことができます。近隣には山や川もあり、自然豊かな環境の中での散歩で感覚を刺激することができるのが魅力の一つです。



基本理念

- ・家庭的な雰囲気の中で、安心して過ごせるように保育をします
- ・豊かな感性を育てていきます
- ・子供と保護者に寄り添い、家庭と協力して子育てを支援していきます



保育方針

- ゆ…ゆたかなころろをはぐくむ
- う…うれしたのしいをみつける
- な…なにごとにもちようせんするきもちをもつ



- ①家庭的な保育…保育者からの愛情を十分に受け取り、子ども達が安心してのびのびと過ごすことができるよう家庭的な雰囲気の中で温かく子ども達を見守ること、丁寧にかかわっていくことを大切にしています。
- ②個々に応じた給食…管理栄養士が保育士と密に連携をとることで、離乳食初期・中期・後期、完了食、幼児食と子ども一人ひとりにあった食事内容を提供しています。苦手な食べ物にはまずは興味をもつところから…と食育も工夫しながら行っています。

Instagram

動画や画像で子ども達の様々な表情を毎日投稿しています。保育園での活動の様子をご家族でお楽しみください♪
ゆうな保育園給食アカウントもぜひチェックしてくださいね☆



保育所名	ゆうな保育園
設置主体	株式会社優菜
住所	森町中川1194-1
電話番号	0538-31-4333
定員	19名

ゆうなHP



4月号ではプティ森町園を紹介します。



「家庭医をめざす若手医師と語る会」を開催しました

森町病院友の会は1月29日、地域懇談会「家庭医をめざす若手医師と語る会」を家庭医療クリニックで開催しました。

棚橋医師による講演に続き、「森町のことを一緒に話そう」と題し、森町の良いところ、困りごと、あったらよいと思うこと、自分でもできそうなことについて、若手医師が7つのグループに分かれてディスカッションを行いました。自分の身の周りのことから町全体に関わることまで意見を出し合い、発表を通して他のグループで出た意見を共有しました。大変多くの意見が出て、活発なグループワークとなりました。

終了後のアンケートでは、若手医師といろいろなことを話し合えてよかったという意見とともに、地域との関わりや住民とのつながりを期待する声が聞かれました。

家庭医療クリニックでは、性別や年齢、診療科に

とらわれない総合的な診療を行っており、そのような医療を提供する上で家庭環境や地域のことを知ることは重要な要素の1つとなっています。

今回の懇談会は、参加された方々に森町で働く医師を知っていただくとともに、医師たちが森町のことや地域の皆様の思いを知り、今後の診療に活かすための情報を得る良い機会となりました。



スポーツ情報
Sport information



第51回静岡剛柔館空手道大会

令和4年11月27日(日)／静岡市北部体育館
団体名:日本空手道尚武会森町道場

【組手の部】

○小学5・6年生男子

3位 佐藤慶弥(飯田小5年)

○小学1・2年生女子

3位 佐藤千歳(飯田小2年)

【形の部】

○小学5・6年生男女

準優勝 松下龍一(飯田小5年)



第46回太田旗争奪三川剣道大会

1月8日(日)／
袋井市立三川小学校

【6年生の部】

2位 武藤琳瑛
(森小)



第49回静岡県小学生
バレーボール選抜優勝大会(西部地区大会)

1月15日(日)・22日(日)



森JVC5年生が、第49回静岡県小学生バレーボール選抜優勝大会の西部地区大会を勝ち抜き、県大会(2月12日開催:富士川体育館)への出場を決めました。

森FCアルゴス主催の少年サッカー大会開催

2月11日・12日の両日「第26回石松カップ・カワセミカップ」が町営グラウンドで開催され、東京都江東区のFC北砂、石川県金沢市の森本フットボールクラブなど、県内外から24チームが参加し、熱い試合を繰り広げました。





食推協おすすめメニュー♪ 

森のレシピ

レンジでお手軽!くるみゆべし

(1個分) 254キロカロリー タンパク質3.8g
食塩相当量0.4g

おやつにぴったり!カリッとモチ和菓子

食推協レポート

森町健康づくり食生活
推進協議会(食推協)
会員

原田寿美子さん
(宮代東)



先月に続き、簡単に作れる和菓子のご紹介です。今回は、スーパーで見かける「くるみゆべし」をレンジで手軽に作ってみませんか?

ほんのり甘じょっぱいお餅に、くるみの香ばしい味と食感が楽しい一品です。きび砂糖や黒糖を使うと深みのある優しい味わいになりますよ。作る量によって、レンジでの加熱時間が変化しますので、生地の様子を見ながら作ってください。

材料 (約3人分)

- 白玉粉.....100g
- きび砂糖.....50g
- しょう油.....小さじ1
- 水.....100ml

- くるみ (素焼き・無塩).....30g
- 片栗粉 (打ち粉用).....適量

作り方

- 1 くるみは粗みじん切りにし、フライパンで軽く炒り冷ましておく。
- 2 耐熱ボウルに白玉粉ときび砂糖を加え、水を少しずつ加え、白玉粉の粒がなくなり、全体がとろりとしてくるまで泡立て器ですり混ぜる。
- 3 2にしょう油を入れてよく混ぜる。
- 4 3にふんわりとラップをし、レンジ600Wで2分加熱する。一度取り出してゴムベラでよく混ぜ、くるみを加えて混ぜる。再びラップをし、レンジ600Wで2分加熱し、生地が透き通ったら取り出して全体を練る。(生地が乳白色であれば600W30秒~1分ずつ様子を見ながら追加加熱)。
- 5 バットに片栗粉で打ち粉をし、そこに生地を取り出す。全体に片栗粉をまぶし、形を整えて冷ます。好みの大きさに切って完成。

子育てコーナー

森のコアラ広場園田地区
ひと足早いひなまつり



ゆらゆらおひなさまのおもちゃを親子で作るようす

子育て支援センターは、2月22日、園田総合センターで移動子育て支援センター「森のコアラ広場」を開催し、親子5組が参加しました。森のコアラ広場は、同じ地区に住む親子が集まるので、情報交換やお友達作りの場となっています。この日は雛祭りがテーマ。保護者がおひなさまの顔を描き、子どもたちがシールを貼っておもちゃを完成させました。親子で音楽に合わせて、おもちゃを揺らし雛祭りを楽しんでいました。



絵本の読み聞かせに興味津津の子どもたち

問い合わせ先
子育て支援センター
☎85-2839

新しい仲間を紹介

わが家のアイドル

ゆきな
長谷川侅奈ちゃん(9歳)
こうや
航也くん(1歳10か月)
(本丁)



いつまでも
仲良しな
2人でいてね!

写真大募集!

広報もりまちでは子どもの写真を募集しています。この機会に、お子さんを「広報紙デビュー」させてみませんか。年齢制限等はありません。

申・問 企画財政課広報統計係(電話85-6306)
電子申請フォーム <https://logoform.jp/form/wcGa/22836>



健康・医療 4月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療

☎ 85-1340
しばらくの間、巡回診療を休止します。

時間外の窓口開庁 4月

- 開庁日時
- 住民生活課
5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)19:00まで
戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券・マイナンバーカードの交付など
※転入・転出などの住所異動の手続きはできません。
【マイナンバーカードの日曜交付】
30日(日)8:30～12:00
マイナンバーカードの交付・申請補助など
※混雑回避のため、事前予約をお願いします。
問 住民生活課 ☎85-6312
- 税務課
※コンビニ交付サービス開始に伴い、税務課で行っている時間外窓口開庁は令和5年3月末で終了します。役場開庁時間外の所得・課税証明書の発行は、コンビニ交付サービスをご活用ください。
問 税務課 ☎85-6308

健診・講座・講演会など

- ボデイトークを楽しむ会
10日(月)13:30～15:30
所 保健福祉センター
問 健康こども課 ☎85-6330
- 森アリーナトレーニング教室
5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)13:30～15:00
定員 4名
対象 65歳以上で医師から運動制限されていない方
所 森アリーナトレーニング室
問・申 地域包括支援センター ☎85-6341
- 頭の元気度測定日
24日(月)9:00～15:00(要予約)
所 保健福祉センター
問・申 地域包括支援センター ☎85-6341

催し 4月

- 天宮神社十二段舞楽奉納
1日(土)、2日(日)
問 天宮神社 ☎85-5544
- 小國神社十二段舞楽奉納
15日(土)、16日(日)
問 小國神社 ☎89-7302
- 森のKトラ市
16日(日)9:30～12:00
所 役場駐車場
問 森のKトラ市実行委員会(商工会内) ☎85-3126
- 古着・骨董市
しばらくの間、開催しません。
問 遠州木三の里連(榊原) ☎090-1472-6189

Go!Go! アクティ森
～とっておきの情報を紹介～

森の香りアロマストーン作り体験

アクティ森では、静岡産業大学の学生が森町をイメージして開発した「森の香り」を使用した体験を開催中!季節に合わせてさまざまな形のアロマストーンを作ることができます。ご自宅用はもちろん、プレゼントにもぴったりです!

- イースターエッグ型お絵描き体験
600円(3月18日(土)から)
- イースターのオーナメントづくり
2,500円(3月22日(水)から)

問 アクティ森 ☎85-0115(水曜定休)

ミキホール公演ガイド

第6回
森町陶芸家作品展
遠州森乃炎

6/9(金)～11(日)

入場無料 時間 10:00～16:30
会場 森町文化会館 小ホール

出展作家
中村陶房 静邨陶房 くずのは窯
遠州みもろ焼・別所窯 暁雲窯 白田陶房
遠江総合高校美術部
*松井晴山 遺作展同時開催

後協賛:森町茶商組合 森町菓子組合 森町文化協会華道部

講談 神田松鯉 親子会
**人間国宝 神田松鯉・
神田阿久鯉・神田鯉花**

6/11(日)

開場 13:30
開演 14:00

会場:森町文化会館 大ホール

入場料(税込) 一般 4,000円
全席指定 友の会 3,500円

チケット発売日
友の会:3月25日(土)
一般:3月26日(日)
電話予約:3月28日(火)
いずれも9:00～

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催:森町ミキホール文化振興会

チケット販売所 森町文化会館、袋井市月見の里学遊館、磐田市民文化会館「かたりあ」、磐田市情報館(ららぽーと磐田1F)、兵藤楽器店掛川店、アクトシティチケットセンター チケットぴあ Pコード(親子会:517-729) 10:00～ HP/t.pia.jp/

問 森町ホームページ: <https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/bunka> 森町文化会館: ☎0538-85-1111
※月曜日休館(月曜日が休日の場合は火曜日以降の平日が休館日)

相談 4月

●人権相談 所町問住
13日(木)13:00~15:00

●年金相談(要予約) 所体
12日(水)9:30~12:00
問 掛川年金事務所
☎0537-21-5524

●心配ごと相談 所保問社
3日(月)、17日(月) 9:00~12:00

●成年後見制度相談所(要予約) 所保問社
4日(火)13:30~16:00

●障がい等地域生活相談室 所保問福
(要予約)(知的・発達障がい) 問福
14日(金)、28日(金)9:00~16:00

●消費生活相談
水曜日は消費生活相談員駐在
平日8:30~17:15
所・問 役場産業課 ☎85-6319

●暮らしの何でも相談(電話相談)
平日9:00~17:00
ライフサポートセンターしずおか
☎33-3715(転送電話対応)

所町	町民生活センター	問住	役場住民生活課	☎85-6312
保	保健福祉センター	福	役場福祉課	☎85-1800
体	体育館	社	社会福祉協議会	☎85-5769

子育て 4月

健診・相談
所 保健福祉センター
問 役場健康こども課 ☎86-6330

●予防接種のしおり交付
11日(火)9:15~9:30受付

●6か月児相談
19日(水)午前※

●1歳6か月児健診
12日(水)午後※

●2歳児相談
26日(水)午前※

※受付時間は個別にご案内します。

児童館イベント情報
☎85-2839 月曜休館

●おはなしぶらんこ
毎週土曜日(第3土曜日除く)
10:30~11:00

●作ってみよう
18日(火)~23日(日)
9:00~16:00

●絵手紙教室
8日(土)14:30~15:00

●高校生とあそぼう
22日(土)10:00~12:00

子育て支援センターイベント情報
☎85-2839 月曜休館

●森のくまさん広場
12日(水)、19日(水)10:30~

●すくすくクラブ(申込制)
13日(木)10:00~11:00

●のびのびクラブ(申込制)
20日(木)10:00~11:00

●赤ちゃんと一緒に
25日(火)10:00~11:30

●移動子育て支援センター
(飯田総合センター)
26日(水)10:00~11:15

●移動子育て支援センター
(園田総合センター)
27日(木)10:00~11:15

納税など 4月

(納期限5月1日)

介護保険料(普通徴収)…第1期分

図書館 新刊情報

一般書 「黄色い家」
川上 未映子 著 中央公論新社

総菜店に勤める「花」は、ニュース記事で黄美子が若い女性の監禁・傷害の罪に問われているのを見つけた。20年前「花」は、黄美子と少女たち2人と疑似家族のように暮らしていて…。人はなぜ金に狂い、家に縛られ、罪を犯すのか。



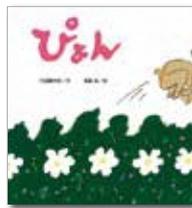
一般書 「ゆうべの食卓」
角田 光代 著 オレンジページ

新型コロナに翻弄されながら離婚を決意する女性、恋人にふられたのをきっかけに料理に目覚めるサラリーマン、実家を売却することになった兄弟のささやかな宴会…。さまざまな人生のひとコマを「食卓」というキーワードで紡いだ短編集。



絵本 「ぴょん」
内田 麟太郎 文 高島 純 絵 金の星社

新しい季節がやってきました、うれしくなってだれかがぴょん!カエル、リス、スニーカー…みんな元気にとびだします。最後は大きな山が!?言葉のリズムを楽しむ絵本。



問 森町立図書館 ☎85-1113 (9:00~17:00 水曜のみ19:00まで月曜休館)
※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

くらしのヒント

3月は「自殺対策強化月間」

3月は、就職や転勤など環境の変化がストレスにつながり、こころの疲れがたまってしまうことがあります。

自殺予防のための行動
~4つのポイント~

1. 気づき:家族や仲間の変化に気づいて、声をかける
2. 傾聴:本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
3. つなぎ:早めに専門家に相談するよう促す
4. 見守り:温かく寄り添いながら、じっくりと見守る

●こころの健康相談統一ダイヤル
(都道府県・指定都市で実施)

おこな おう まろろよ こころ
0570-064-556

※公的な相談機関に接続

問 役場福祉課地域福祉係
☎85-1800

申請場所 税務課窓口(代理申請可)
添付書類 障害者手帳(原本)、運転免許証と車検証の写し
その他 対象となる障害の区分や等級など、ご不明な点はお問い合わせください。
問・申 役場税務課町民税係
 ☎85-6308

学校へ入学される児童・生徒の皆さんに、入学通知書を発送しました。該当者でまだ通知が届いていない人は、下記までご連絡ください。
問 教育委員会学校教育課 学校管理係
 ☎85-1112

高次脳機能障害医療等
総合相談会

頭部外傷または脳血管障害等の後、忘れっぽくなった、集中できなくなった、怒りっぽくなった等の問題を抱えている高次脳機能障害(疑い)の本人及び家族を対象とした専門医等による個別相談を行っています。

と き	
4月24日(月)	13:10~ 16:00 (各50分の 3枠)
6月26日(月)	
8月28日(月)	
10月23日(月)	
12月18日(月)	
令和6年2月26日(月)	

ところ 中遠総合庁舎(磐田市見付)
申込方法 完全予約制。相談日の10日前までに予約。
問・申 県西部健康福祉センター 福祉課 ☎37-2252

土地家屋価格等
縦覧帳簿の縦覧

自分の土地や家屋の評価額が適正か判断できるよう、他の土地や家屋の評価額を確認できます。
と き 4月3日(月)~5月31日(水)
 ※土日祝日は除く
ところ 役場税務課
手数料 無料
縦覧できる人 固定資産税の納税者、同居親族および納税管理人
持ち物 本人確認ができる物(マイナンバーカードや運転免許証など)
問 役場税務課資産税係
 ☎85-6309

募集

スポーツ安全保険

安心して活動するためにスポーツ安全保険に入りませんか。スポーツ、文化、ボランティア、地域、レクリエーション活動等における不慮の事故に備える保険です。
問 スポーツ安全協会静岡県支部
 ☎054-262-3039

相談

精神保健福祉総合相談

西部保健所では、専門医による精神保健福祉総合相談を行っています。こころの問題で悩んでいる方やそのご家族はお気軽にお問い合わせください。
と き 令和5年4月~令和6年3月の第3木曜日午前、6、9、12、3月は午後(各日30分間)
ところ 中遠総合庁舎東館2階 こころの相談室(磐田市見付)
内容 心の健康や受診、社会復帰に関する相談、アルコール、思春期、青年期及び認知症等についての専門医による個別相談
申込方法 完全予約制。相談日の1週間前までに電話で。
問・申 県西部健康福祉センター 福祉課
 ☎37-2252

催し

中遠地域労福協フェスタ

働く者の輪を広げること、地域の人達が交流できることを目的に労福協フェスタを開催します。人と人とのふれあいを大切に、大勢の方がご家族で楽しい時間を過ごせるイベントです。
と き 4月16日(日)
 10:00~13:00(小雨決行)
ところ 小笠山総合運動公園 エコパP9駐車場内
内容 チャリティーバザー、キッズコーナー、模擬店など
問 袋井地区労働者福祉協議会(月・火・木曜9:00~13:00)
 ☎45-1221
 ろうきん袋井支店(平日9:00~17:00)
 ☎43-4649

春の農作業安全確認運動

県内では、4月1日~5月31日まで、春の農作業安全確認運動が行われます。
 春は、茶では摘採から工場での荒茶製造、水稻では耕うんや田植など、農業機械の利用が多い時期です。
 農業機械を利用する際は、基本的な注意事項を確認し、事故の原因を一つ一つ取り除き、農作業事故ゼロを目指しましょう。
 ・シートベルトを着用しましょう
 ・作業環境を確認し、安全性に配慮しましょう
 ・適正な機械使用を心がけましょう
問 役場産業課農政係
 ☎85-6315

入学通知書は届きましたか?

森町教育委員会では、今春、小・中

スマホアプリで
広報もりまち配信中!!



ダウンロードはこちらから

マイロ 検索

※ アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

町長の
同報無線の放送を
動画でご覧
いただけます!!



町長が毎月1日に同報無線で放送している「今月の町政」を動画で配信中です。森町ホームページ「町長の部屋」からご覧いただくか、インターネットで「森町 今月の町政」と検索してください。

LINE

森町公式LINEをご利用ください!!



登録はこちらから

アカウント名: 静岡県森町

お知らせ

令和5年4月分から 児童扶養手当支給額を改定

種類	改定前	改定後
全部支給	43,070円	44,140円
一部支給	43,060円～ 10,160円	44,130円～ 10,410円

【第2子加算額】

全部支給	10,170円	10,420円
一部支給	10,160円～ 5,090円	10,410円～ 5,210円

【第3子以降加算額】

全部支給	6,100円	6,250円
一部支給	6,090円～ 3,050円	6,240円～ 3,130円

問 役場健康こども課
こども家庭係
☎86-6330

令和5年度4月から 特別児童扶養手当などの 支給額を改定

種類	改定前	改定後	
特別児童 扶養手当	1級	52,400円	53,700円
	2級	34,900円	35,760円
障害児福祉手当	14,850円	15,220円	
特別障害者手当	27,300円	27,980円	
経過的福祉手当	14,850円	15,220円	

問 役場福祉課地域福祉係
☎85-1800

マイナポータルを通じて オンラインで行う 「転出」・「転入(転居)予約」 (引越しワンストップサービス)

森町から引越しするときの手続き(転出届)について、マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータル(政府の運営する行政手続きのオンライン窓口)を通じてオンラインでの届出が可能になりました。このサービスを利用される方は、転出にあたり窓口への来庁は原則不要です(転出証明書の発行はありません)。

また、転入(町外から森町へ)・転居(町内での引越し)の手続きも、事前に役場へ来庁する日を入力することで、窓口での手続き時間を短縮することができます。

※電子証明書が有効なマイナンバーカードが必要です。

問 役場住民生活課住民係
☎85-6312

令和5年度 国民年金保険料

令和5年度の国民年金保険料は、16,520円に決まりました。

なお、国民年金保険料の納付方法には、月々の現金納付より便利でお得な「前納制度」や「口座振替の早割制度」もありますのでご利用ください。

問 日本年金機構
掛川年金事務所
☎0537-21-5524

国民年金保険料の免除・ 納付猶予申請・ 学生納付特例制度

国民年金保険料の納付が困難な場合、申請により保険料の納付が免除・猶予となる制度があります。

- 1 保険料免除制度
全額、3/4、半額、1/4免除の4段階があり、所得により判定。
- 2 保険料納付猶予制度
20～50歳未満が対象。本人と配

偶者の所得により判定。

- 3 学生納付特例制度
20歳以上の学生が対象。申請により、在学中の保険料が猶予。

制度	対象期間	受付期間
1	令和5年7月～	令和5年
2	令和6年6月	7月から
3	令和5年4月～ 令和6年3月	令和5年 4月から

※この期間以外に2年間さかのぼって免除の申請をすることが可能。

問 役場住民生活課国保年金係
☎85-6313
日本年金機構
掛川年金事務所
☎0537-21-5524

軽自動車税(種別割)の 減免申請について

障害のある人が軽自動車を所有している場合、一定の要件を満たせば、軽自動車税(種別割)の減免が適用されます。

申請期間 3月17日(金)～5月24日(水)
※賦課期日(4月1日(土))までに車両の廃車・譲渡・定置場変更等の異動や障害者手帳の等級変更等があった場合、申請が無効となる場合がありますのでご注意ください。

【令和4年度減免措置が適用された人(継続申請)】

3月中旬に申請書を送付しますので、添付書類とともに提出してください。ただし、車両の買い替えをした場合は申請書が送付されませんので、新規申請をしてください。郵送での提出にご協力をお願いします。

添付書類 障害者手帳、運転免許証、車検証の3点の写し

【令和5年度から減免措置の適用を希望する人(新規申請)】

減免措置が適用されるか否かを確認しますので添付書類をご用意の上、ご来庁ください。

広報もりまちへの
ご感想・ご意見を
募集中!



たくさんの皆さんの声をお待ちしています!

▼広報の担当になってから初めてロードレース大会が開催。スタート前の選手の緊張とやる気に満ちた空気、ゴール後の達成感を肌で感じました。人が集まると活気に溢れ撮影が嬉しいです。来年度も多くのイベントが無事に開催できるように願って。(り)

▼杭迫柏樹さんの寄贈作品展を取材しました。杭迫さんの繊細かつ流麗な文字に圧倒され、彼の書の世界に瞬く間に引き込まれてしまいました。私も小学生の時に習字を習っていました。また筆を持ってみたい気持ちにさせてくれました。(た)

編集後記
キーボード

人の動き

3月1日現在
()内は先月比

世帯数 ……6,674世帯(+4)

人口 男 ……8,687(-1)

女 ……8,696(-9)

計 ……17,383(-10)

2023
2.5

第50回記念森町ロードレース大会

地域住民の声援を身近に感じられる大会

2月5日、森町ロードレース大会が開催されました。昨年と一昨年は新型コロナウイルスの影響により、開催を見合わせていましたが、今年は10キロ部門を休止するなど、規模を縮小して3年ぶりに開催。距離別の3種目、年齢男女別24部門に、県内から1,882人の市民ランナーがエントリー。当日は、1,656人が「遠州の小京都」を駆け抜けました。参加者らは、沿道から送られる町民の温かい声援の中で、さわやかな汗を流しました。

町最大のスポーツイベントを

町民らがサポート

早朝から400人を超える役員やボランティアなど大勢の皆さんが、駐車場や会場内の案内など大会の運営をサポートしました。沿道の人たちからは、ランナーに熱い声援が送られ、町ぐるみで大会を盛り上げました。開会式では、「第23回市町対抗駅伝競走大会」の森町メンバーの天野友珠子さん(宮園小6年)・田村蓮姫さん(森小6年)・松下心春さん(宮園小5年)の3人が力強く選手宣誓をし、大会での健闘を誓いました。また、男女最高齢出場者の鈴木早夫さん(86歳・森町)と石上みよさん(88歳・掛川市)に、最高齢者賞が贈られました。



一斉にスタートするランナー



選手宣誓をする
(左から)天野友珠子さん、
田村蓮姫さん、松下心春さん



みんなで準備体操



ボランティアによる荷物預かり



給水をとるランナー

